

Ruby 初級者向けレッスン 第 12 回

okkez@Ruby関西, サカイ@小波ゼミ

自己紹介

okkez

読み方は「おっきー」

所属はRuby関西

Ruby歴はたぶん二年くらい
るりま

自己紹介

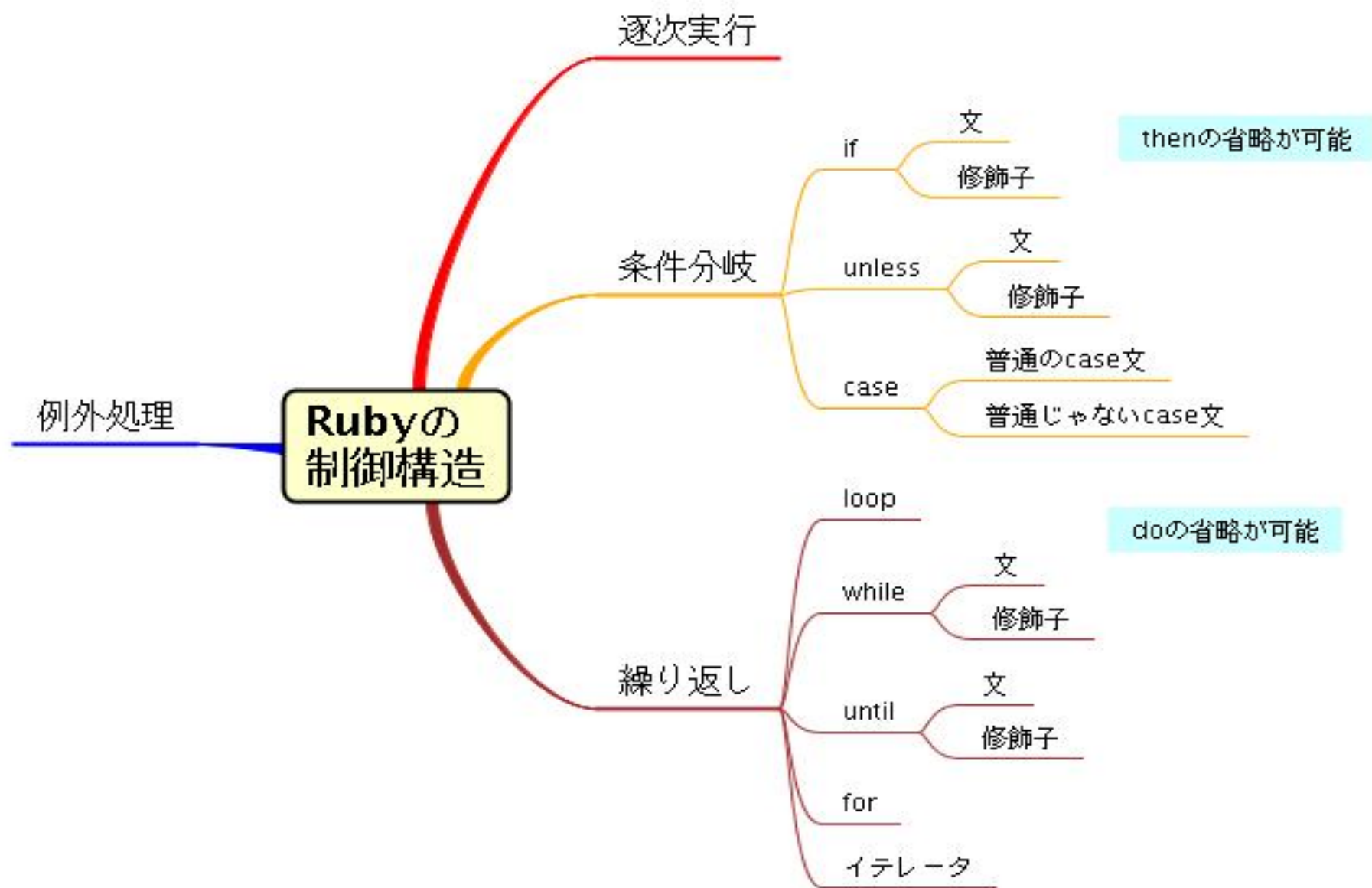
- 酒井さん
- 所属は小波ゼミ
- 就職活動中
- Ruby 歴は研究室に入ってからです
- 今、欲しいのはマネーです！

今回のゴール

- どのような制御構造があるのか知る
- 条件式の書き方を知る
- 制御構造を使った簡単なプログラムを書けるようになる

制御構造

- 逐次処理
- 条件判断
- 繰り返し
- (例外処理)



逐次処理

- プログラムを書かれた通りに、先頭から順に実行する

条件判断

- ある条件が成り立つ場合は〇〇を、そうでない場合は××を実行する

文法説明 条件判断

```
if 条件 then
  条件が成り立ったときに
  実行したい処理
else
  条件が成り立たなかったときに
  実行したい処理
end
```

その他の条件判断

- unless
 - if の逆
- case
 - 条件の分岐が多いときに使用する
- 三項演算子
 - 短く書きたいときに使う

繰り返し

- ある条件が成り立つ間、〇〇を繰り返し実行する

文法説明 繰り返し

```
while 条件 do
  条件が成り立っている間ずっと
  実行したい処理
end
```

その他の繰り返し 1

- `until`
 - `while` の逆
- `loop`
 - `do` を省略できない
- `for`
 - 構文糖のようなもの

その他の繰り返し 2（イテレータ）

- Integer#times
- Integer#step
- Array#each
- などなど

便利な修飾子

- `if, unless, while, until` は修飾子としても記述できる
- ブロックの中身が一行だけの場合などに使用する
- ただし、`begin/end` ブロックに使用するときには要注意

条件の書き方色々

- `nil`, `false` 以外は全部 “真”
- `0` も真
- 空文字列も真
- Perl や C/C++ な人は注意しましょう

演習問題

- 99 Bottles of Beer on the Wall (並)
- 石取りゲーム (難)

まとめ

- 適切な制御構造を使いましょう
- 分岐が多いときは case
- if not より unless
- イテレータが使えるときはイテレータを使いましょう

参考文献

- 初めてのプログラミング
 - <http://www.oreilly.co.jp/books/4873112923/>
- プログラミングRuby 第2版 言語編
 - <http://ssl.ohmsha.co.jp/cgi-bin/menu.cgi?ISBN=4-274-06642-8>
- たのしいRuby 第2版
 - http://shop.sbcr.jp/bm_detail.asp?sku=4797336617

今後の情報源

- 公式Webサイト
 - <http://www.ruby-lang.org/>
- リファレンスマニュアル
 - <http://www.ruby-lang.org/ja/man/>
- 日本Rubyの会
 - <http://jp.rubyist.net/>
- okkez のサイト（作成中）
 - <http://fullmetal.dip.jp/>